

洗脳結果 されてる...? 主義



社会の課題

私たちはボランティア活動を通して、"徹底的な結果主義"に疑いの目をつけました。というのも、よく私たちのボランティア活動に対して、「それは、ボランティアなの?」とか、「日本文化を伝えに行って、子どもの役に立つか?」といった質問を幾度となく受けるからです。

このように近年、評価至上主義の影響を受け、目に見えるものだけで人を測り、評価してしまいがちです。その風潮は、マスメディアでも大いに見られ、学歴社会もその産物の一つであるでしょう。自分の信念である絶対的評価を軽視し、相対的評価を気につぶばかりで、自分で物ごとを見極められない若者が増えているのではないかと思うのです。

活動内容

ハワイPJのボランティア活動は、そのような目に見えるものに働きかけるのではなく、10年後、20年後の子どもたちに、目に見えない未来に投資していく。人は様々なことを経験し、自分というものを形成していきます。私たちは、ハワイのチャータースクールの生徒に"異文化交流"という要素を提供し、これから先につなげていけたらと思っています。結果として、異文化交流を通じて日本文化に興味を持ち、現在、早稲田大学に交換留学している学生や、日本人を対象にした観光業に就職している卒業生もいます。

私たちができること

すぐには、形として現れないかもしれない。すぐには目に見えないかもしれない。しかし、僕らは、目に見える数字等だけに惑わされずに、これからもハワイのチャータースクールの生徒に、異文化交流を提供し、支援していきたいと思います。

そして、私たちは日本の行き過ぎた結果主義に気づくことができました。今まで他人と比較され、いつも満たされない生活を送っていましたが、結果主義を抜け出して、いつまでも自分らしく生きたいと思います。これから、私たちは様々な場所で働くことになりますが、結果だけに焦点を当てるのではなく、目に見えない本当に大切なものを大切にしていき、多くの人にもそういった影響を与えられるようになりたいです。